

# 自己資本の充実の状況等

## (バーゼルⅢに基づく開示)

### 自己資本の充実の状況

自己資本の構成に関する開示事項 ..... 66

#### 定性的開示事項

1. 連結の範囲に関する事項 ..... 84

2. 中間（連結）貸借対照表の科目が  
自己資本の構成に関する開示項目の  
いずれに相当するかについての説明 ..... 84

#### 定量的開示事項

1. その他金融機関等であって商工組合中央金庫の  
子法人等であるもののうち、自己資本比率規制  
上の所要自己資本を下回った会社の名称と  
所要自己資本を下回った額の総額 ..... 85

2. リスク・ウェイトのみなし計算又は  
信用リスク・アセットのみなし計算が  
適用されるエクスポージャーの額 ..... 85

3. 別紙様式による開示事項 ..... 86

#### レバレッジ比率に関する開示事項

1. 単体レバレッジ比率の構成に関する事項 ..... 109

2. 前中間事業年度の単体レバレッジ比率  
との間に著しい差異を生じた原因 ..... 109

3. 連結レバレッジ比率の構成に関する事項 ..... 110

4. 前中間連結会計年度の連結レバレッジ比率  
との間に著しい差異を生じた原因 ..... 110

### 流動性に係る経営の健全性の状況

#### 流動性カバレッジ比率に関する開示事項

1. 定性的開示事項 ..... 111

(1) 時系列における流動性カバレッジ比率の  
変動に関する事項 ..... 111

(2) 流動性カバレッジ比率の水準の評価に  
関する事項 ..... 111

(3) 算入可能適格流動資産の合計額の内容に  
関する事項 ..... 111

(4) その他流動性カバレッジ比率に関する事項 ..... 111

2. 定量的開示事項 ..... 112

(1) 単体流動性カバレッジ比率に関する  
定量的開示事項 ..... 112

(2) 連結流動性カバレッジ比率に関する  
定量的開示事項 ..... 113

## >>> 自己資本の充実の状況

### >> 自己資本の構成に関する開示事項

#### 自己資本の構成に関する開示事項（単体）

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（単体）				
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2019年度 中間期	2020年度 中間期	別紙様式 第十号 (CC2) の参照項目
<b>普通株式等Tier1資本に係る基礎項目（1）</b>				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	416,068	416,138	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	218,653	218,653	1a
2	うち、利益剰余金の額	198,481	198,562	2
1c	うち、自己株式の額（△）	1,066	1,077	1c
26	うち、社外流出予定額（△）	—	—	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	550,665	545,993	3
	うち、危機対応準備金の額	※ 129,500	129,500	3-①
	うち、特別準備金の額	400,811	400,811	3-②
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	966,734	962,132	
<b>普通株式等Tier1資本に係る調整項目（2）</b>				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	8,842	7,192	
8	うち、のれんに係るものの額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	8,842	7,192	9
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	
11	繰延ヘッジ損益の額	2	△12	11
12	適格引当金不足額	—	—	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	前払年金費用の額	19,837	22,664	15
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	28,682	29,844	

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（単体）					
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ	
		2019年度 中間期	2020年度 中間期	別紙様式 第十号 (CC2) の参照項目	
<b>普通株式等Tier1資本</b>					
29	普通株式等Tier1資本の額（(イ) - (ロ)）	(ハ)	938,051	932,287	
<b>その他Tier1資本に係る基礎項目（3）</b>					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—	—	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額	(ニ)	—	—	
<b>その他Tier1資本に係る調整項目</b>					
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額		—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—	
42	Tier2資本不足額		—	—	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額	(ホ)	—	—	
<b>その他Tier1資本</b>					
44	その他Tier1資本の額（(ニ) - (ホ)）	(ヘ)	—	—	
<b>Tier1資本</b>					
45	Tier1資本の額（(ハ) + (ヘ)）	(ト)	938,051	932,287	
<b>Tier2資本に係る基礎項目（4）</b>					
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000	10,000	46
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額		1,500	1,000	47+49
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額		35,454	46,032	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額		35,454	46,032	50a
50b	うち、適格引当金Tier2算入額		—	—	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額	(チ)	46,954	57,032	

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼自己資本の構成に関する開示事項

CC1：自己資本の構成（単体）				
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2019年度 中間期	2020年度 中間期	別紙様式 第十号 (CC2) の参照項目
<b>Tier2資本に係る調整項目（5）</b>				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
<b>Tier2資本</b>				
58	Tier2資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	46,954	57,032	
<b>総自己資本</b>				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	985,005	989,319	
<b>リスク・アセット（6）</b>				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	7,583,277	8,013,007	
<b>自己資本比率（7）</b>				
61	普通株式等Tier1比率 ((ハ) / (ヲ))	12.37%	11.63%	
62	Tier1比率 ((ト) / (ヲ))	12.37%	11.63%	
63	総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	12.98%	12.34%	
<b>調整項目に係る参考事項（8）</b>				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	6,593	5,491	72
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	—	—	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	46,521	49,317	75
<b>Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項（9）</b>				
76	一般貸倒引当金の額	35,454	46,032	76
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	92,122	97,679	
78	内部格付手法を採用した場合において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	—	—	
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項（10）</b>				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	1,500	1,000	84
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	991	489	85

※ 中間貸借対照表計上額から2019年6月20日定時株主総会決議に基づく減少予定額5,500百万円を控除しております。

自己資本の充実の状況等（パーセルⅢに基づく開示）  
▼自己資本の充実の状況  
▼自己資本の構成に関する開示事項

## 貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

2019年度中間期

(単位：百万円)

CC2：貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ	ハ	ニ
	公表貸借対照表	別紙様式第一号を参照する番号又は記号	付表参照番号
(資産の部)			
現金預け金	1,713,598		
コールローン	49,424		
買入金銭債権	21,436		
特定取引資産	15,213	72	6-a
有価証券	1,203,713	72	6-b
貸出金	8,189,079	72	6-c
外国為替	15,004		
その他資産	87,109	72	6-d
有形固定資産	36,352		
無形固定資産	12,721	9、75	2
前払年金費用	28,538	15、75	3
繰延税金資産	33,941	75	4
支払承諾見返	107,410		
貸倒引当金	△174,107	50a、76	
資産の部合計	11,339,437		
(負債の部)			
預金	5,110,152		
譲渡性預金	158,940		
債券	4,163,230		
コールマネー	46		
債券貸借取引受入担保金	409,630		
特定取引負債	9,244	72	6-e
借入金(注)	257,288	46、47+49、84、85	7
外国為替	2		
その他負債	83,685	72	6-f
賞与引当金	4,290		
退職給付引当金	9,937		
役員退職慰労引当金	30		
睡眠債券払戻損失引当金	53,195		
環境対策引当金	117		
支払承諾	107,410		
負債の部合計	10,367,202		
(純資産の部)			
資本金	218,653	1a	1-a
危機対応準備金	135,000	3、3-①	1-b
特別準備金	400,811	3、3-②	1-c
資本剰余金	0	1a	1-d
利益剰余金	198,481	2	1-e
自己株式	△1,066	1c	1-f
株主資本合計	951,880		
その他有価証券評価差額金	20,351		
繰延ヘッジ損益	2	11	5
評価・換算差額等合計	20,354	3	1-g
純資産の部合計	972,234		
負債及び純資産の部合計	11,339,437		

(注) 借入金には劣後借入金15,000百万円を含んでおり、このうち5,000百万円については、自己資本の構成の開示では、その算入上限額動案後の額が「適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

自己資本の充実の状況等(バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 自己資本の構成に関する開示事項

## 2020年度中間期

(単位：百万円)

CC2：貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ	ハ	ニ
	公表貸借対照表	別紙様式第一号を参照する番号又は記号	付表参照番号
(資産の部)			
現金預け金	1,886,309		
コールローン	31,331		
買入金銭債権	18,206		
特定取引資産	14,327	72	6-a
有価証券	1,182,135	72	6-b
貸出金	9,524,965	72	6-c
外国為替	13,819		
その他資産	91,802	72	6-d
有形固定資産	38,693		
無形固定資産	10,348	9、75	2
前払年金費用	32,606	15、75	3
繰延税金資産	36,221	75	4
支払承諾見返	110,799		
貸倒引当金	△177,162	50a、76	
資産の部合計	12,814,404		
(負債の部)			
預金	5,782,104		
譲渡性預金	288,920		
債券	3,851,740		
コールマネー	5,290		
債券貸借取引受入担保金	165,706		
特定取引負債	8,432	72	6-e
借入金(注)	1,508,454	46、47+49、84、85	7
外国為替	2		
その他負債	75,190	72	6-f
賞与引当金	4,400		
役員退職慰労引当金	45		
睡眠債券払戻損失引当金	51,120		
環境対策引当金	66		
支払承諾	110,799		
負債の部合計	11,852,272		
(純資産の部)			
資本金	218,653	1a	1-a
危機対応準備金	129,500	3、3-①	1-b
特別準備金	400,811	3、3-②	1-c
資本剰余金	0	1a	1-d
利益剰余金	198,562	2	1-e
自己株式	△1,077	1c	1-f
株主資本合計	946,449		
その他有価証券評価差額金	15,695		
繰延ヘッジ損益	△12	11	5
評価・換算差額等合計	15,682	3	1-g
純資産の部合計	962,132		
負債及び純資産の部合計	12,814,404		

(注) 借入金には劣後借入金15,000百万円を含んでおり、このうち5,000百万円については、自己資本の構成の開示では、その算入上限額動案後の額が「適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

## 貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係〈付表〉

## 【注記事項】

※経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

## ■ 1.株主資本及び評価・換算差額等

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
資本金	218,653	218,653		1-a
危機対応準備金	135,000	129,500		1-b
特別準備金	400,811	400,811		1-c
資本剰余金	0	0		1-d
利益剰余金	198,481	198,562		1-e
自己株式	△1,066	△1,077		1-f
株主資本合計	951,880	946,449		
その他有価証券評価差額金	20,351	15,695		
繰延ヘッジ損益	2	△12		
評価・換算差額等合計	20,354	15,682		1-g

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
普通株式に係る株主資本の額	416,068	416,138	普通株式に係る株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	218,653	218,653		1a
うち、利益剰余金の額	198,481	198,562		2
うち、自己株式の額（△）	1,066	1,077		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	550,665	545,993		
うち、危機対応準備金の額	※ 129,500	129,500		3
うち、特別準備金の額	400,811	400,811		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

※ 貸借対照表計上額から2019年6月20日定時株主総会決議に基づく減少予定額5,500百万円を控除しております。

## ■ 2.無形固定資産

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
無形固定資産	12,721	10,348		2
上記に係る税効果	3,878	3,155		

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼自己資本の構成に関する開示事項

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
無形固定資産 その他の無形固定資産	8,842	7,192	のれん及びモーゲージ・サービ シング・ライセンスに係るもの以外 (ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不 算入額	—	—		74

■ 3.前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
前払年金費用	28,538	32,606		3

上記に係る税効果	8,701	9,941	
----------	-------	-------	--

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
前払年金費用の額	19,837	22,664		15

■ 4.繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
繰延税金資産	33,941	36,221		4

その他の無形固定資産の税効果勘案分	3,878	3,155	
前払年金費用の税効果勘案分	8,701	9,941	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—		10
一時差異に係る繰延税金資産	46,521	49,317		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。） に係る調整項目不算入額	46,521	49,317		75

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼自己資本の構成に関する開示事項



## ■ 5.繰延ヘッジ損益

### (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
繰延ヘッジ損益	2	△12		5

### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
繰延ヘッジ損益の額	2	△12	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

## ■ 6.金融機関向け出資等の対象科目

### (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
特定取引資産	15,213	14,327	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	1,203,713	1,182,135		6-b
貸出金	8,189,079	9,524,965	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	87,109	91,802	金融派生商品、出資金等を含む	6-d
特定取引負債	9,244	8,432	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-e
その他負債	83,685	75,190	金融派生商品を含む	6-f

### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本等調達手段の額	6,593	5,491		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	6,593	5,491		72
その他金融機関等（10%超出資）	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	—	—		73

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼自己資本の構成に関する開示事項

■ 7.その他資本調達手段

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
借入金	257,288	1,508,454		7
合計	257,288	1,508,454		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000	10,000		46

## 自己資本の構成に関する開示事項（連結）

（単位：百万円、％）

CC1：自己資本の構成（連結）				
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2019年度 中間期	2020年度 中間期	別紙様式 第十一号 (CC2) の参照項目
<b>普通株式等Tier1資本に係る基礎項目（1）</b>				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	426,712	427,463	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	218,653	218,653	1a
2	うち、利益剰余金の額	209,124	209,887	2
1c	うち、自己株式の額（△）	1,066	1,077	1c
26	うち、社外流出予定額（△）	—	—	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	—	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	539,142	534,858	3
	うち、危機対応準備金の額	* 129,500	129,500	3-①
	うち、特別準備金の額	400,811	400,811	3-②
5	普通株式等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額（イ）	965,854	962,322	
<b>普通株式等Tier1資本に係る調整項目（2）</b>				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	8,908	7,263	
8	うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	8,908	7,263	9
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	14	18	10
11	繰延ヘッジ損益の額	2	△12	11
12	適格引当金不足額	—	—	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	退職給付に係る資産の額	10,660	12,921	15
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額（ロ）	19,585	20,191	
<b>普通株式等Tier1資本</b>				
29	普通株式等Tier1資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	946,269	942,130	

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼自己資本の構成に関する開示事項

CC1：自己資本の構成（連結）					
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ	
		2019年度 中間期	2020年度 中間期	別紙様式 第十一号 (CC2) の参照項目	
<b>その他Tier1資本に係る基礎項目（3）</b>					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
34-35	その他Tier1資本に係る調整後非支配株主持分等の額		—	—	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—	—	
33	うち、商工組合中央金庫及び商工組合中央金庫の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額		—	—	
35	うち、商工組合中央金庫の連結子法人等（商工組合中央金庫の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額		—	—	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額（二）		—	—	
<b>その他Tier1資本に係る調整項目</b>					
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額		—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—	
42	Tier2資本不足額		—	—	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額（ホ）		—	—	
<b>その他Tier1資本</b>					
44	その他Tier1資本の額（二） - （ホ）		—	—	
<b>Tier1資本</b>					
45	Tier1資本の額（ハ） + （ヘ）		946,269	942,130	
<b>Tier2資本に係る基礎項目（4）</b>					
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳		—	—	
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額		—	—	
	Tier2資本調達手段に係る負債の額		10,000	10,000	46
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額		—	—	
48-49	Tier2資本に係る調整後非支配株主持分等の額		—	—	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額		2,637	1,758	
47	うち、商工組合中央金庫及び商工組合中央金庫の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額		1,500	1,000	47
49	うち、商工組合中央金庫の連結子法人等（商工組合中央金庫の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額		1,137	758	49
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額		35,887	46,491	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額		35,887	46,491	50a
50b	うち、適格引当金Tier2算入額		—	—	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額（チ）		48,525	58,250	

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼自己資本の構成に関する開示事項

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（連結）				
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2019年度 中間期	2020年度 中間期	別紙様式 第十一号 (CC2) の参照項目
<b>Tier2資本に係る調整項目（5）</b>				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
<b>Tier2資本</b>				
58	Tier2資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	48,525	58,250	
<b>総自己資本</b>				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	994,795	1,000,380	
<b>リスク・アセット（6）</b>				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	7,671,645	8,097,458	
<b>連結自己資本比率及び資本バッファ（7）</b>				
61	連結普通株式等Tier1比率 ((ハ) / (ヲ))	12.33%	11.63%	
62	連結Tier1比率 ((ト) / (ヲ))	12.33%	11.63%	
63	連結総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	12.96%	12.35%	
64	最低連結資本バッファ比率	2.50%	2.50%	
65	うち、資本保全バッファ比率	2.50%	2.50%	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	0.00%	0.00%	
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファ比率	—	—	
68	連結資本バッファ比率	4.96%	4.35%	
<b>調整項目に係る参考事項（8）</b>				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	6,600	5,498	72
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	—	—	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	48,339	50,702	75
<b>Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項（9）</b>				
76	一般貸倒引当金の額	35,887	46,491	76
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	93,161	98,674	
78	内部格付手法を採用した場合において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	—	—	
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項（10）</b>				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	2,637	1,758	84
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	3,646	3,524	85

※ 中間連結貸借対照表計上額から2019年6月20日定時株主総会決議に基づく減少予定額5,500百万円を控除しております。

## 連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

(単位：百万円)

## 2019年度中間期

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	別紙様式第四号を参照する番号又は記号	付表参照番号
(資産の部)			
現金預け金	1,713,650		
コールローン及び買入手形	49,424		
買入金銭債権	21,436		
特定取引資産	15,213	72	6-a
有価証券	1,200,367	72	2-b、6-b
貸出金	8,179,950	72	6-c
外国為替	15,004		
その他資産	178,613	72	6-d
有形固定資産	37,414		
無形固定資産	12,716	9、75	2-a
退職給付に係る資産	15,336	15、75	3
繰延税金資産	39,868	10、75	4-a
支払承諾見返	107,410		
貸倒引当金	△174,968	50a、76	
資産の部合計	11,411,439		
(負債の部)			
預金	5,103,452		
譲渡性預金	158,940		
債券	4,162,830		
コールマネー及び売渡手形	46		
債券貸借取引受入担保金	409,630		
特定取引負債	9,244	72	6-e
借入金(注1)	321,928	46、47、84、85	8
外国為替	2		
その他負債	90,836	72	6-f
賞与引当金	4,531		
退職給付に係る負債	13,925		
役員退職慰労引当金	56		
睡眠債券払戻損失引当金	53,195		
環境対策引当金	117		
その他の引当金	91		
繰延税金負債	52		4-b
支払承諾	107,410		
負債の部合計	10,436,291		
(純資産の部)			
資本金	218,653	1a	1-a
危機対応準備金	135,000	3、3-①	1-b
特別準備金	400,811	3、3-②	1-c
資本剰余金	0	1a	1-d
利益剰余金	209,124	2	1-e
自己株式	△1,066	1c	1-f
株主資本合計	962,523		
その他有価証券評価差額金	20,364		
繰延ヘッジ損益	2	11	5
退職給付に係る調整累計額	△11,534		
その他の包括利益累計額合計	8,831	3	1-g
非支配株主持分(注2)	3,793	49、84、85	7
純資産の部合計	975,148		
負債及び純資産の部合計	11,411,439		

※規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

(注1) 借入金には劣後借入金15,000百万円を含んでおり、このうち5,000百万円については、自己資本の構成の開示では、その算入上限額勘案後の額が「適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

(注2) 非支配株主持分には優先株式3,793百万円を含んでおり、自己資本の構成の開示では、その算入上限額勘案後の額が「適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

## 2020年度中間期

(単位：百万円)

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	別紙様式第四号を参照する番号又は記号	付表参照番号
(資産の部)			
現金預け金	1,886,356		
コールローン及び買入手形	31,331		
買入金銭債権	18,206		
特定取引資産	14,327	72	6-a
有価証券	1,178,786	72	2-b、6-b
貸出金	9,515,990	72	6-c
外国為替	13,819		
その他資産	180,702	72	6-d
有形固定資産	39,727		
無形固定資産	10,370	9、75	2-a
退職給付に係る資産	18,589	15、75	3
繰延税金資産	41,946	10、75	4-a
支払承諾見返	110,799		
貸倒引当金	△177,978	50a、76	
資産の部合計	12,882,975		
(負債の部)			
預金	5,776,654		
譲渡性預金	288,920		
債券	3,851,340		
コールマネー及び売渡手形	5,290		
債券貸借取引受入担保金	165,706		
特定取引負債	8,432	72	6-e
借入金(注1)	1,571,774	46、47、84、85	8
外国為替	2		
その他負債	79,304	72	6-f
賞与引当金	4,643		
退職給付に係る負債	2,597		
役員退職慰労引当金	74		
睡眠債券払戻損失引当金	51,120		
環境対策引当金	66		
その他の引当金	81		
繰延税金負債	52		4-b
支払承諾	110,799		
負債の部合計	11,916,860		
(純資産の部)			
資本金	218,653	1a	1-a
危機対応準備金	129,500	3、3-①	1-b
特別準備金	400,811	3、3-②	1-c
資本剰余金	0	1a	1-d
利益剰余金	209,887	2	1-e
自己株式	△1,077	1c	1-f
株主資本合計	957,774		
その他有価証券評価差額金	15,706		
繰延ヘッジ損益	△12	11	5
退職給付に係る調整累計額	△11,145		
その他の包括利益累計額合計	4,547	3	1-g
非支配株主持分(注2)	3,793	49、84、85	7
純資産の部合計	966,115		
負債及び純資産の部合計	12,882,975		

※規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

(注1) 借入金には劣後借入金15,000百万円を含んでおり、このうち5,000百万円については、自己資本の構成の開示では、その算入上限額勘案後の額が「適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

(注2) 非支配株主持分には優先株式3,793百万円を含んでおり、自己資本の構成の開示では、その算入上限額勘案後の額が「適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

自己資本の充実の状況等(バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 自己資本の構成に関する開示事項

## 連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係〈付表〉

## 【注記事項】

※経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

## ■ 1.株主資本及びその他の包括利益累計額

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
資本金	218,653	218,653		1-a
危機対応準備金	135,000	129,500		1-b
特別準備金	400,811	400,811		1-c
資本剰余金	0	0		1-d
利益剰余金	209,124	209,887		1-e
自己株式	△1,066	△1,077		1-f
株主資本合計	962,523	957,774		
その他有価証券評価差額金	20,364	15,706		
繰延ヘッジ損益	2	△12		
退職給付に係る調整累計額	△11,534	△11,145		
その他の包括利益累計額合計	8,831	4,547		1-g

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
普通株式に係る株主資本の額	426,712	427,463	普通株式に係る株主資本（社外 流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	218,653	218,653		1a
うち、利益剰余金の額	209,124	209,887		2
うち、自己株式の額（△）	1,066	1,077		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	539,142	534,858		
うち、危機対応準備金の額	※ 129,500	129,500		3
うち、特別準備金の額	400,811	400,811		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある 優先株式に係る株主資本	31a

※ 連結貸借対照表計上額から2019年6月20日定時株主総会決議に基づく減少予定額5,500百万円を控除しております。

## ■ 2.無形固定資産

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
無形固定資産	12,716	10,370		2-a
有価証券	1,200,367	1,178,786		2-b
うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	—	—	持分法適用会社に係るのれん相 当額	
上記に係る税効果	3,808	3,107		



## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
無形固定資産 のれんに係るもの	—	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	8,908	7,263	のれん及びモーゲージ・サービ シング・ライセンスに係るもの以外 (ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不 算入額	—	—		74

## ■ 3.退職給付に係る資産

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
退職給付に係る資産	15,336	18,589		3
上記に係る税効果	4,675	5,668		

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
退職給付に係る資産の額	10,660	12,921		15

## ■ 4.繰延税金資産

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
繰延税金資産	39,868	41,946		4-a
繰延税金負債	52	52		4-b
その他の無形固定資産の税効果勘案分	3,808	3,107		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	4,675	5,668		

## (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	14	18		10
一時差異に係る繰延税金資産	48,339	50,702		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。） に係る調整項目不算入額	48,339	50,702		75

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼自己資本の構成に関する開示事項

■ 5.繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額		備考	付表参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
繰延ヘッジ損益	2	△12		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
繰延ヘッジ損益の額	2	△12	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

■ 6.金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額		備考	付表参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
特定取引資産	15,213	14,327	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	1,200,367	1,178,786		6-b
貸出金	8,179,950	9,515,990	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	178,613	180,702	金融派生商品、出資金等を含む	6-d
特定取引負債	9,244	8,432	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-e
その他負債	90,836	79,304	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本等調達手段の額	6,600	5,498		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	6,600	5,498		72
その他金融機関等（10%超出資）	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	—	—		40
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		55
その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	—	—		73

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼自己資本の構成に関する開示事項

## ■ 7.非支配株主持分

### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
非支配株主持分	3,793	3,793		7

### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
普通株式等Tier1資本に係る額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	46
Tier2資本に係る額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後	48-49

## ■ 8.その他資本調達手段

### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	金額		備考	付表 参照番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
借入金	321,928	1,571,774		8
合計	321,928	1,571,774		

### (2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額		備考	国際様式の 該当番号
	2019年度中間期	2020年度中間期		
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000	10,000		46

## 自己資本調達手段に関する契約内容の概要および詳細

インターネット上の商工中金のウェブサイト（<https://www.shokochukin.co.jp/share/library/capitalratio/>）に掲載しています。

## >> 定性的開示事項

### > 1. 連結の範囲に関する事項

- 株式会社商工組合中央金庫法第23条第1項の規定に基づき、株式会社商工組合中央金庫がその経営の健全性を判断するための基準（平成20年金融庁・財務省・経済産業省告示第2号。以下「自己資本比率告示」という。）第3条の規定により連結自己資本比率を算出する対象となる会社の集団（以下「連結グループ」という。）に属する会社と中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（平成11年大蔵省令第24号）第5条に規定する連結の範囲（以下「会計連結範囲」という。）に含まれる会社との相違点および当該相違点の生じた原因

相違点はありません。

- 連結グループのうち、連結子会社の数ならびに主要な連結子会社の名称および主要な業務の内容

連結グループに属する連結子会社は7社です。

名 称	主要な業務の内容
八重洲商工株式会社	事務代行業務
株式会社商工中金情報システム	ソフトウェアの開発、計算受託業務
商工サービス株式会社	福利厚生業務
八重洲興産株式会社	不動産管理業務
株式会社商工中金経済研究所	情報サービス、コンサルティング業務
商工中金リース株式会社	リース業務
商工中金カード株式会社	クレジットカード業務

- 自己資本比率告示第9条の規定が適用される金融業務を営む関連法人等の数、名称、中間貸借対照表の総資産の額および純資産の額ならびに主要な業務の内容

該当ありません。

- 連結グループに属する会社であって会計連結範囲に含まれないものおよび連結グループに属しない会社であって会計連結範囲に含まれるものの名称、中間貸借対照表の総資産の額および純資産の額ならびに主要な業務の内容

該当ありません。

- 連結グループ内の資金および自己資本の移動に係る制限等の概要

連結子会社7社全てにおいて、債務超過会社はなく自己資本は充実しています。また、連結グループ内において自己資本に係る支援は行っていません。

### > 2. 中間（連結）貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明

（単体） p.69～74に記載しています。

（連結） p.78～83に記載しています。

## >> 定量的開示事項

- > 1. その他金融機関等であって商工組合中央金庫の子法人等であるものうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額

該当ありません。

- > 2. リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2019年度中間期	2020年度中間期
ルック・スルー方式(自己資本比率告示第53条の4の第2項)	6,413	48,691
マンデート方式(自己資本比率告示第53条の4の第6項)	—	—
蓋然性方式250%(自己資本比率告示第53条の4の第9項第1号)	—	—
蓋然性方式400%(自己資本比率告示第53条の4の第9項第2号)	—	—
フォールバック方式1250%(自己資本比率告示第53条の4の第10項)	100	—
合計	6,513	48,691

### > 3. 別紙様式による開示事項

#### ■ KM1:主要な指標

〈単体〉

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ ※	ホ ※
		当四半期末 (2020年9月末)	前四半期末 (2020年6月末)	前々 四半期末 (2020年3月末)	ハの前 四半期末 (2019年12月末)	二の前 四半期末 (2019年9月末)
資本						
1	普通株式等Tier1資本の額	932,287	920,646	922,914	940,597	938,051
2	Tier1資本の額	932,287	920,646	922,914	940,597	938,051
3	総自己資本の額	989,319	980,224	977,788	988,765	985,005
リスク・アセット						
4	リスク・アセットの額	8,013,007	8,080,982	7,889,124	7,797,156	7,583,277
自己資本比率						
5	普通株式等Tier1比率	11.63%	11.39%	11.69%	12.06%	12.37%
6	Tier1比率	11.63%	11.39%	11.69%	12.06%	12.37%
7	総自己資本比率	12.34%	12.13%	12.39%	12.68%	12.98%
単体レバレッジ比率						
13	総エクスポージャーの額	11,282,214	10,895,392	11,448,295	11,621,673	11,624,865
14	単体レバレッジ比率	8.26%	8.44%	8.06%	8.09%	8.06%

※ 各指標の算出上、危機対応準備金の額について、貸借対照表計上額から2019年6月20日定時株主総会決議に基づく減少予定額5,500百万円を控除した値を使用しております。

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		当四半期末 (2020年9月末)	前四半期末 (2020年6月末)	前々 四半期末 (2020年3月末)	ハの前 四半期末 (2019年12月末)	二の前 四半期末 (2019年9月末)
単体流動性カバレッジ比率						
15	算入可能適格流動性資産の合計額	2,102,880	1,883,963	2,033,506	2,120,256	2,079,026
16	純資金流出額	1,221,229	1,240,001	1,042,717	982,258	851,253
17	単体流動性カバレッジ比率	172.1%	151.9%	195.0%	215.8%	244.2%

## 〈連結〉

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ ※	ホ ※
		当四半期末 (2020年9月末)	前四半期末 (2020年6月末)	前々 四半期末 (2020年3月末)	ハの前 四半期末 (2019年12月末)	二の前 四半期末 (2019年9月末)
資本						
1	普通株式等Tier1資本の額	942,130	930,000	931,803	949,181	946,269
2	Tier1資本の額	942,130	930,000	931,803	949,181	946,269
3	総自己資本の額	1,000,380	990,774	987,855	998,923	994,795
リスク・アセット						
4	リスク・アセットの額	8,097,458	8,167,652	7,976,208	7,885,915	7,671,645
自己資本比率						
5	連結普通株式等Tier1比率	11.63%	11.38%	11.68%	12.03%	12.33%
6	連結Tier1比率	11.63%	11.38%	11.68%	12.03%	12.33%
7	連結総自己資本比率	12.35%	12.13%	12.38%	12.66%	12.96%
資本バッファ						
8	資本保全バッファ比率	2.50%	2.50%	2.50%	2.50%	2.50%
9	カウンター・シクリカル・バッファ比率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
10	G-SIB/D-SIB バッファ比率	—	—	—	—	—
11	最低連結資本バッファ比率	2.50%	2.50%	2.50%	2.50%	2.50%
12	連結資本バッファ比率	4.35%	4.13%	4.38%	4.66%	4.96%
連結レバレッジ比率						
13	総エクスポージャーの額	11,358,056	10,972,920	11,525,997	11,700,648	11,703,621
14	連結レバレッジ比率	8.29%	8.47%	8.08%	8.11%	8.08%

※ 各指標の算出上、危機対応準備金の額について、連結貸借対照表計上額から2019年6月20日定時株主総会決議に基づく減少予定額5,500百万円を控除した値を使用しております。

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		当四半期末 (2020年9月末)	前四半期末 (2020年6月末)	前々 四半期末 (2020年3月末)	ハの前 四半期末 (2019年12月末)	二の前 四半期末 (2019年9月末)
連結流動性カバレッジ比率						
15	算入可能適格流動性資産の合計額	2,102,880	1,883,963	2,033,506	2,120,256	2,079,026
16	純資金流出額	1,245,674	1,286,914	1,075,714	1,023,207	890,626
17	連結流動性カバレッジ比率	168.8%	146.3%	189.0%	207.2%	233.4%

■ OV1:リスク・アセットの概要

〈単体〉

(単位：百万円)

国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		当中間期末 (2020年度中間期)	前中間期末 (2019年度中間期)	当中間期末 (2020年度中間期)	前中間期末 (2019年度中間期)
1	信用リスク	7,552,144	7,136,996	604,171	570,959
2	うち、標準的手法適用分	7,502,812	7,096,533	600,225	567,722
3	うち、内部格付手法適用分	—	—	—	—
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	49,332	40,463	3,946	3,237
4	カウンターパーティ信用リスク	98,197	107,330	7,855	8,586
5	うち、S A - C C R適用分	—	—	—	—
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	60,130	67,918	4,810	5,433
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、C V Aリスク	37,487	39,022	2,999	3,121
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	579	375	46	30
	その他	—	13	—	1
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	—	—	—	—
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (ルック・スルー方式)	37,945	5,376	3,035	430
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (マンドート方式)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (蓋然性方式250%)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (蓋然性方式400%)	—	—	—	—
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (フォールバック方式1250%)	—	1,250	—	100
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	2,767	2,566	221	205
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	—	—	—	—
14	うち、外部格付準拠方式適用分	—	—	—	—
15	うち、標準的手法準拠方式適用分	2,767	2,566	221	205
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	—	—	—	—
16	マーケット・リスク	—	—	—	—
17	うち、標準的方式適用分	—	—	—	—
18	うち、内部モデル方式適用分	—	—	—	—
19	オペレーショナル・リスク	198,656	213,452	15,892	17,076
20	うち、基礎的手法適用分	198,656	213,452	15,892	17,076
21	うち、粗利益配分手法適用分	—	—	—	—
22	うち、先進的計測手法適用分	—	—	—	—
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	123,294	116,304	9,863	9,304
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	—	—	—	—
25	合計	8,013,007	7,583,277	641,040	606,662

自己資本の充実の状況等 (バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 定量的開示事項



〈連結〉

(単位：百万円)

国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		当中間期末 (2020年度中間期)	前中間期末 (2019年度中間期)	当中間期末 (2020年度中間期)	前中間期末 (2019年度中間期)
1	信用リスク	7,628,307	7,215,551	610,264	577,244
2	うち、標準的手法適用分	7,577,143	7,173,118	606,171	573,849
3	うち、内部格付手法適用分	—	—	—	—
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	51,164	42,433	4,093	3,394
4	カウンターパーティ信用リスク	98,197	107,330	7,855	8,586
5	うち、S A - C C R 適用分	—	—	—	—
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	60,130	67,918	4,810	5,433
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、C V A リスク	37,487	39,022	2,999	3,121
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	579	375	46	30
	その他	—	13	—	1
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	—	—	—	—
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (ルック・スルー方式)	37,945	5,376	3,035	430
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (マンドート方式)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (蓋然性方式250%)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (蓋然性方式400%)	—	—	—	—
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (フォールバック方式1250%)	—	1,250	—	100
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	2,767	2,566	221	205
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	—	—	—	—
14	うち、外部格付準拠方式適用分	—	—	—	—
15	うち、標準的手法準拠方式適用分	2,767	2,566	221	205
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	—	—	—	—
16	マーケット・リスク	—	—	—	—
17	うち、標準的方式適用分	—	—	—	—
18	うち、内部モデル方式適用分	—	—	—	—
19	オペレーショナル・リスク	203,483	218,723	16,278	17,497
20	うち、基礎的手法適用分	203,483	218,723	16,278	17,497
21	うち、粗利益配分手法適用分	—	—	—	—
22	うち、先進的計測手法適用分	—	—	—	—
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	126,755	120,847	10,140	9,667
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	—	—	—	—
25	合計	8,097,458	7,671,645	647,796	613,731

自己資本の充実の状況等 (バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 定量的開示事項

## ■ CR1:資産の信用の質

〈連結〉

2019年度中間期

(単位:百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		帳簿価額の総額		引当金	ネット金額 (イ+ロ-ハ)
		デフォルトした エクスポージャー	非デフォルト エクスポージャー		
	オン・バランスシートの資産				
1	貸出金	96,934	8,080,732	137,437	8,040,229
2	有価証券 (うち負債性のもの)	—	1,134,281	—	1,134,281
3	その他オン・バランスシートの資産 (うち負債性のもの)	626	1,815,829	1,075	1,815,380
4	オン・バランスシートの資産の合計 (1+2+3)	97,561	11,030,843	138,513	10,989,891
	オフ・バランスシートの資産				
5	支払承諾等	—	107,410	391	107,018
6	コミットメント等	—	440,439	150	440,289
7	オフ・バランスシートの資産の合計 (5+6)	—	547,850	541	547,308
	合計				
8	合計 (4+7)	97,561	11,578,693	139,054	11,537,200

(注) 元金又は利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として三月以上延滞している者に係るエクスポージャーをデフォルトしたエクスポージャーとしています。

2020年度中間期

(単位:百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		帳簿価額の総額		引当金	ネット金額 (イ+ロ-ハ)
		デフォルトした エクスポージャー	非デフォルト エクスポージャー		
	オン・バランスシートの資産				
1	貸出金	98,498	9,414,378	130,098	9,382,777
2	有価証券 (うち負債性のもの)	—	1,082,024	—	1,082,024
3	その他オン・バランスシートの資産 (うち負債性のもの)	579	1,964,075	910	1,963,744
4	オン・バランスシートの資産の合計 (1+2+3)	99,077	12,460,478	131,008	12,428,547
	オフ・バランスシートの資産				
5	支払承諾等	20	110,778	236	110,562
6	コミットメント等	—	467,251	209	467,041
7	オフ・バランスシートの資産の合計 (5+6)	20	578,029	446	577,604
	合計				
8	合計 (4+7)	99,098	13,038,508	131,455	13,006,151

(注) 元金又は利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として三月以上延滞している者に係るエクスポージャーをデフォルトしたエクスポージャーとしています。

## ■ CR2:デフォルトした貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高の変動

〈連結〉

### 2019年度中間期

(単位:百万円)

項番		額
1	前事業年度末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高	95,947
2		デフォルトした額
3	貸出金・有価証券等（うち負債性のもの） の当中間期中の要因別の変動額	非デフォルト状態へ復帰した額
4		償却された額
5		その他の変動額
6	当中間期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高（1+2-3-4+5）	97,561

(注) 「その他の変動額」の主な発生要因は、デフォルト状態にあるエクスポージャーの回収および売却による残高減少等によるものです。

### 2020年度中間期

(単位:百万円)

項番		額
1	前事業年度末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高	95,878
2		デフォルトした額
3	貸出金・有価証券等（うち負債性のもの） の当中間期中の要因別の変動額	非デフォルト状態へ復帰した額
4		償却された額
5		その他の変動額
6	当中間期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高（1+2-3-4+5）	99,077

(注) 「その他の変動額」の主な発生要因は、デフォルト状態にあるエクスポージャーの回収および売却による残高減少等によるものです。

■ CR3:信用リスク削減手法

〈連結〉

2019年度中間期

(単位:百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		非保全 エクスポージャー	保全された エクスポージャー	担保で 保全された エクスポージャー	保証で 保全された エクスポージャー	クレジット・ デリバティブで 保全された エクスポージャー
1	貸出金	6,811,870	1,228,358	105,229	783,982	—
2	有価証券(負債性のもの)	1,016,014	118,267	2,607	111,537	—
3	その他オン・バランスシートの資産(負債性のもの)	1,814,158	1,222	769	104	—
4	合計(1+2+3)	9,642,043	1,347,848	108,606	895,624	—
5	うちデフォルトしたもの	9,735	33,092	105	32,774	—

2020年度中間期

(単位:百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		非保全 エクスポージャー	保全された エクスポージャー	担保で 保全された エクスポージャー	保証で 保全された エクスポージャー	クレジット・ デリバティブで 保全された エクスポージャー
1	貸出金	6,793,857	2,588,920	95,390	1,869,537	—
2	有価証券(負債性のもの)	994,440	87,584	1,522	82,620	—
3	その他オン・バランスシートの資産(負債性のもの)	1,962,265	1,479	905	66	—
4	合計(1+2+3)	9,750,562	2,677,984	97,818	1,952,223	—
5	うちデフォルトしたもの	9,255	29,921	66	29,743	—

## ■ CR 4:標準的手法-信用リスク・エクスポージャーと信用リスク削減手法の効果

〈連結〉

2019年度中間期

(単位:百万円、%)

項番	資産クラス	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		CCF・信用リスク削減手法適用前のエクスポージャー		CCF・信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー		信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)
		オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額	オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額		
1	現金	25,458	—	25,458	—	—	0.00%
2	日本国政府及び日本銀行向け	2,123,658	—	2,225,777	—	—	0.00%
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	6,227	—	6,227	—	—	0.00%
4	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け	467,454	—	467,808	—	—	0.00%
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—
7	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機構向け	61,924	—	19,341	—	1,934	9.99%
9	我が国の政府関係機関向け	80,319	5,000	678,428	—	67,842	9.99%
10	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	69,230	—	72,136	1,544	19,303	26.19%
12	法人等向け	6,925,832	1,017,349	6,125,303	137,933	6,223,195	99.36%
13	中小企業等向け及び個人向け	1,192,964	423,463	937,378	10,146	710,644	75.00%
14	抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—
15	不動産取得等事業向け	70,781	—	70,015	—	70,015	100.00%
16	三月以上延滞等 (抵当権付住宅ローンを除く。)	42,827	—	9,893	—	8,968	90.65%
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	—	—	—	—	—	—
18	取立未済手形	—	—	—	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付	—	—	130,133	425	10,898	8.34%
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	98	—	9	9.99%
21	出資等 (重要な出資を除く。)	60,306	—	60,306	—	60,306	100.00%
22	合計	11,126,985	1,445,813	10,828,307	150,050	7,173,118	65.33%

自己資本の充実の状況等 (バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 定量的開示事項

2020年度中間期

(単位：百万円、%)

項番	資産クラス	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		CCF・信用リスク削減手法適用前のエクスポージャー		CCF・信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー		信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)
		オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額	オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額		
1	現金	25,653	—	25,653	—	—	0.00%
2	日本国政府及び日本銀行向け	2,273,188	—	2,348,192	—	—	0.00%
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	3,829	—	3,829	—	—	0.00%
4	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け	464,076	—	464,415	—	—	0.00%
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—
7	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機構向け	52,547	—	19,180	—	1,918	9.99%
9	我が国の政府関係機関向け	61,668	5,000	1,771,444	—	177,144	9.99%
10	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	58,635	20,370	61,551	22,255	18,568	22.15%
12	法人等向け	8,171,451	1,182,706	6,488,852	158,378	6,591,849	99.16%
13	中小企業等向け及び個人向け	1,292,372	489,208	858,566	10,297	651,648	75.00%
14	抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—
15	不動産取得等事業向け	62,461	—	61,927	—	61,927	100.00%
16	三月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	39,177	97	9,323	14	9,179	98.30%
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	—	—	—	—	—	—
18	取立未済手形	—	—	—	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付	—	—	119,129	291	8,932	7.47%
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	30	—	3	9.99%
21	出資等（重要な出資を除く。）	55,972	—	55,972	—	55,972	100.00%
22	合計	12,561,033	1,697,382	12,288,070	191,237	7,577,143	60.71%

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼定量的開示事項

## ■ CR5:標準的手法-資産クラス及びリスク・ウェイト別の信用リスク・エクスポージャー

〈連結〉

2019年度中間期

(単位:百万円)

項番	リスク・ウェイト 資産クラス	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル
		信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)										
		0%	10%	20%	35%	50%	75%	100%	150%	250%	1250%	合計
1	現金	25,458	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25,458
2	日本国政府及び日本銀行向け	2,225,777	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,225,777
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	6,227	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,227
4	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け	467,808	—	—	—	—	—	—	—	—	—	467,808
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機構向け	—	19,341	—	—	—	—	—	—	—	—	19,341
9	我が国の政府関係機関向け	—	678,428	—	—	—	—	—	—	—	—	678,428
10	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	62,795	—	8,283	—	2,602	—	—	—	73,681
12	法人等向け	—	—	5,051	—	71,999	—	6,186,185	—	—	—	6,263,236
13	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	947,525	—	—	—	947,525
14	抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	不動産取得等事業向け	—	—	—	—	—	—	70,015	—	—	—	70,015
16	三月以上延滞等(抵当権付住宅ローンを除く。)	—	—	—	—	4,619	—	2,503	2,769	—	—	9,893
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18	取立未済手形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付	21,572	108,987	—	—	—	—	—	—	—	—	130,559
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	98	—	—	—	—	—	—	—	—	98
21	出資等(重要な出資を除く。)	—	—	—	—	—	—	60,306	—	—	—	60,306
22	合計	2,746,844	806,856	67,847	—	84,902	947,525	6,321,613	2,769	—	—	10,978,358

自己資本の充実の状況等(バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 定量的開示事項

2020年度中間期

(単位：百万円)

項番	リスク・ウェイト 資産クラス	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル
		信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)										
		0%	10%	20%	35%	50%	75%	100%	150%	250%	1250%	合計
1	現金	25,653	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25,653
2	日本国政府及び日本銀行向け	2,348,192	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,348,192
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	3,829	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,829
4	国際決済銀行等向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	我が国の地方公共団体向け	464,415	-	-	-	-	-	-	-	-	-	464,415
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	国際開発銀行向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	地方公共団体金融機構向け	-	19,180	-	-	-	-	-	-	-	-	19,180
9	我が国の政府関係機関向け	-	1,771,444	-	-	-	-	-	-	-	-	1,771,444
10	地方三公社向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	-	-	79,785	-	2,821	-	1,200	-	-	-	83,807
12	法人等向け	-	-	14,017	-	88,335	-	6,544,878	-	-	-	6,647,230
13	中小企業等向け及び個人向け	-	-	-	-	-	868,864	-	-	-	-	868,864
14	抵当権付住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	不動産取得等事業向け	-	-	-	-	-	-	61,927	-	-	-	61,927
16	三月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	-	-	-	-	2,949	-	3,756	2,632	-	-	9,338
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	取立未済手形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	信用保証協会等による保証付	30,096	89,324	-	-	-	-	-	-	-	-	119,420
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	30
21	出資等（重要な出資を除く。）	-	-	-	-	-	-	55,972	-	-	-	55,972
22	合計	2,872,187	1,879,979	93,802	-	94,106	868,864	6,667,734	2,632	-	-	12,479,307

■ CR6:内部格付手法-ポートフォリオ及びデフォルト率 (PD) 区分別の信用リスク・エクスポージャー

〈連結〉

該当ありません。

自己資本の充実の状況等 (バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 定量的開示事項



■ CR7:内部格付手法-信用リスク削減手法として用いられるクレジット・デリバティブが信用リスク・アセットの額に与える影響

〈連結〉

該当ありません。

■ CR10:内部格付手法-特定貸付債権（スロットティング・クライテリア方式）と株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）

〈連結〉

該当ありません。

■ CCR1:手法別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー額

〈連結〉

2019年度中間期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		RC	PFE	実効EPE	規制上のエクスポージャーの算定に使用される $\alpha$	信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー	リスク・アセットの額
1	SA-CCR	—	—	/	1.4	—	—
	カレント・エクスポージャー方式	15,694	75,690	/	/	89,341	67,918
2	期待エクスポージャー方式	/	/	—	—	—	—
3	信用リスク削除手法における簡便手法	/	/	/	/	—	—
4	信用リスク削除手法における包括的手法	/	/	/	/	26	13
5	エクスポージャー変動推計モデル	/	/	/	/	—	—
6	合計	/	/	/	/	/	67,931

2020年度中間期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		RC	PFE	実効EPE	規制上のエクスポージャーの算定に使用される $\alpha$	信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー	リスク・アセットの額
1	SA-CCR	—	—	/	1.4	—	—
	カレント・エクスポージャー方式	14,620	68,679	/	/	81,257	60,130
2	期待エクスポージャー方式	/	/	—	—	—	—
3	信用リスク削除手法における簡便手法	/	/	/	/	—	—
4	信用リスク削除手法における包括的手法	/	/	/	/	—	—
5	エクスポージャー変動推計モデル	/	/	/	/	—	—
6	合計	/	/	/	/	/	60,130

■ CCR2:CVAリスクに対する資本賦課

〈連結〉

2019年度中間期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ
		信用リスク削減手法適用後の エクスポージャー	リスク・アセットの額 (CVAリスク 相当額を8%で除して得た額)
1	先進的リスク測定方式の対象となるポートフォリオ の合計	—	—
2	(i) CVAバリュー・アット・リスクの額 (乗 数適用後)		—
3	(ii) CVAストレス・バリュー・アット・リス クの額 (乗数適用後)		—
4	標準的リスク測定方式の対象となるポートフォリオ の合計	81,661	39,022
5	CVAリスク相当額の対象となるポートフォリオの合計	81,661	39,022

2020年度中間期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ
		信用リスク削減手法適用後の エクスポージャー	リスク・アセットの額 (CVAリスク 相当額を8%で除して得た額)
1	先進的リスク測定方式の対象となるポートフォリオ の合計	—	—
2	(i) CVAバリュー・アット・リスクの額 (乗 数適用後)		—
3	(ii) CVAストレス・バリュー・アット・リス クの額 (乗数適用後)		—
4	標準的リスク測定方式の対象となるポートフォリオ の合計	73,961	37,487
5	CVAリスク相当額の対象となるポートフォリオの合計	73,961	37,487

## ■ CCR3:業種別及びリスク・ウェイト別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー

〈連結〉

2019年度中間期

(単位:百万円)

項番	業種 リスク・ウェイト	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		与信相当額 (信用リスク削減効果勘案後)								
		0%	10%	20%	50%	75%	100%	150%	その他	合計
1	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	25,370	—	—	—	—	—	25,370
11	法人等向け	—	—	—	26	—	59,562	—	—	59,588
12	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	1	4,406	0	—	—	4,408
13	上記以外	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	合計	—	—	25,370	27	4,406	59,563	—	—	89,367

2020年度中間期

(単位:百万円)

項番	業種 リスク・ウェイト	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		与信相当額 (信用リスク削減効果勘案後)								
		0%	10%	20%	50%	75%	100%	150%	その他	合計
1	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	25,159	—	—	—	—	—	25,159
11	法人等向け	—	—	—	—	—	52,217	—	—	52,217
12	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	3,876	0	3	—	3,880
13	上記以外	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	合計	—	—	25,159	—	3,876	52,217	3	—	81,257

自己資本の充実の状況等 (バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 定量的開示事項

■ CCR4:内部格付手法-ポートフォリオ別及びPD区分別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー

〈連結〉

該当ありません。

■ CCR5:担保の内訳

〈連結〉

2019年度中間期

(単位:百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		派生商品取引で使用される担保				レポ形式の取引で使用される担保	
		受入担保の公正価値		差入担保の公正価値		受入担保の公正価値	差入担保の公正価値
		分別管理されている	分別管理されていない	分別管理されている	分別管理されていない		
1	現金(国内通貨)	—	2,426	—	6,821	409,630	—
2	現金(外国通貨)	—	—	—	—	—	—
3	国内ソブリン債	—	—	—	454	—	408,558
4	その他ソブリン債	—	—	—	—	—	—
5	政府関係機関債	—	—	—	—	—	—
6	社債	—	—	—	—	—	—
7	株式	—	—	—	—	—	—
8	その他担保	—	—	—	—	—	—
9	合計	—	2,426	—	7,276	409,630	408,558

2020年度中間期

(単位:百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		派生商品取引で使用される担保				レポ形式の取引で使用される担保	
		受入担保の公正価値		差入担保の公正価値		受入担保の公正価値	差入担保の公正価値
		分別管理されている	分別管理されていない	分別管理されている	分別管理されていない		
1	現金(国内通貨)	—	2,476	—	4,124	165,706	—
2	現金(外国通貨)	—	—	—	—	—	—
3	国内ソブリン債	—	—	—	334	—	165,296
4	その他ソブリン債	—	—	—	—	—	—
5	政府関係機関債	—	—	—	—	—	—
6	社債	—	—	—	—	—	—
7	株式	—	—	—	—	—	—
8	その他担保	—	—	—	—	—	—
9	合計	—	2,476	—	4,458	165,706	165,296

自己資本の充実の状況等(バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 定量的開示事項

## ■ CCR6:クレジット・デリバティブ取引のエクスポージャー

〈連結〉

該当ありません。

## ■ CCR8:中央清算機関向けエクスポージャー

〈連結〉

2019年度中間期

(単位:百万円)

項番		イ	ロ
		中央清算機関向け エクスポージャー (信用リスク削減手法適用後)	リスク・アセットの額
1	適格中央清算機関へのエクスポージャー (合計)		375
2	適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー (当初 証拠金を除く。)	18,797	375
3	(i) 派生商品取引 (上場以外)	18,797	375
4	(ii) 派生商品取引 (上場)	—	—
5	(iii) レポ形式の取引	—	—
6	(iv) クロスプロダクト・ネットtingが承認された場合の ネットting・セット	—	—
7	分別管理されている当初証拠金	24,506	
8	分別管理されていない当初証拠金	—	—
9	事前拠出された清算基金	266	—
10	未拠出の清算基金	—	—
11	非適格中央清算機関へのエクスポージャー (合計)		—
12	非適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー (当 初証拠金を除く。)	—	—
13	(i) 派生商品取引 (上場以外)	—	—
14	(ii) 派生商品取引 (上場)	—	—
15	(iii) レポ形式の取引	—	—
16	(iv) クロスプロダクト・ネットtingが承認された場合の ネットting・セット	—	—
17	分別管理されている当初証拠金	—	
18	分別管理されていない当初証拠金	—	—
19	事前拠出された清算基金	—	—
20	未拠出の清算基金	—	—

自己資本の充実の状況等 (バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 定量的開示事項

2020年度中間期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ
		中央清算機関向け エクスポージャー (信用リスク削減手法適用後)	リスク・アセットの額
1	適格中央清算機関へのエクスポージャー (合計)		579
2	適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー (当初 証拠金を除く。)	16,907	338
3	(i) 派生商品取引 (上場以外)	16,907	338
4	(ii) 派生商品取引 (上場)	—	—
5	(iii) レポ形式の取引	—	—
6	(iv) クロスプロダクト・ネットtingが承認された場合の ネットting・セット	—	—
7	分別管理されている当初証拠金	14,286	
8	分別管理されていない当初証拠金	12,054	241
9	事前拠出された清算基金	258	—
10	未拠出の清算基金	—	—
11	非適格中央清算機関へのエクスポージャー (合計)		—
12	非適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー (当 初証拠金を除く。)	—	—
13	(i) 派生商品取引 (上場以外)	—	—
14	(ii) 派生商品取引 (上場)	—	—
15	(iii) レポ形式の取引	—	—
16	(iv) クロスプロダクト・ネットtingが承認された場合の ネットting・セット	—	—
17	分別管理されている当初証拠金	—	
18	分別管理されていない当初証拠金	—	—
19	事前拠出された清算基金	—	—
20	未拠出の清算基金	—	—

自己資本の充実の状況等 (バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 定量的開示事項

■ SEC 1:原資産の種類別の証券化エクスポージャー（信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャーに限る。）

〈連結〉

2019年度中間期

(単位：百万円)

項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー			自金融機関が投資家		
		資産 譲渡型 証券化 取引	合成型 証券化 取引	小計	資産 譲渡型 証券化 取引	合成型 証券化 取引	小計	資産 譲渡型 証券化 取引	合成型 証券化 取引	小計
1	リテール（合計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	担保付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	その他リテールに係るエク スポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	—	—	—	—	—	2,566	—	2,566
7	事業法人向けローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—	2,566	—	2,566
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼定量的開示事項

2020年度中間期

(単位：百万円)

項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー			自金融機関が投資家		
		資産 譲渡型 証券化 取引	合成型 証券化 取引	小計	資産 譲渡型 証券化 取引	合成型 証券化 取引	小計	資産 譲渡型 証券化 取引	合成型 証券化 取引	小計
1	リテール (合計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	担保付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	その他リテールに係るエク スポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール (合計)	—	—	—	—	—	—	2,767	—	2,767
7	事業法人向けローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—	2,767	—	2,767
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—

■ SEC 2:原資産の種類別の証券化エクスポージャー (マーケット・リスク相当額の算出対象となっている証券化エクスポージャーに限る。)

〈連結〉

該当ありません。

■ SEC 3:信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本 (自金融機関がオリジネーター又はスポンサーである場合)

〈連結〉

該当ありません。



### ■ SEC 4:信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）

〈連結〉  
2019年度中間期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ			
		合計																	
		資産譲渡型証券化取引（小計）	証券化				再証券化				合成型証券化取引（小計）	証券化				再証券化			
			裏付けとなるリテール	ホールセール	シニア	非シニア	裏付けとなるリテール	ホールセール	シニア	非シニア		裏付けとなるリテール	ホールセール	シニア	非シニア				
エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）																			
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	2,566	2,566	2,566	—	2,566	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
エクスポージャーの額（算出方法別）																			
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	2,566	2,566	2,566	—	2,566	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
信用リスク・アセットの額（算出方法別）																			
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
11	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
12	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	2,566	2,566	2,566	—	2,566	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
所要自己資本の額（算出方法別）																			
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	205	205	205	—	205	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）▼自己資本の充実の状況▼定量的開示事項

2020年度中間期

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合計														
		資産譲渡型証券化取引(小計)	証券化			再証券化			合成型証券化取引(小計)	証券化			再証券化			
			裏付けとなるリテール	ホールセール		シニア	非シニア			裏付けとなるリテール	ホールセール		シニア	非シニア		
エクスポージャーの額 (リスク・ウェイト区分別)																
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	2,767	2,767	2,767	—	2,767	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
エクスポージャーの額 (算出方法別)																
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	2,767	2,767	2,767	—	2,767	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額 (算出方法別)																
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	2,767	2,767	2,767	—	2,767	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
所要自己資本の額 (算出方法別)																
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	221	221	221	—	221	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

自己資本の充実の状況等 (バーゼルⅢに基づく開示) ▼ 自己資本の充実の状況 ▼ 定量的開示事項

## ■ MR1:標準的方式によるマーケット・リスク相当額

〈連結〉

該当ありません。

## ■ MR3:内部モデル方式の状況（マーケット・リスク）

〈連結〉

該当ありません。

## ■ MR4:内部モデル方式のバック・テストの結果

〈連結〉

該当ありません。

## ■ IRRBB1:金利リスク

〈単体〉

(単位:百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		当中間期末 (2020年度中間期末)	前中間期末 (2019年度中間期末)	当中間期末 (2020年度中間期末)	前中間期末 (2019年度中間期末)
1	上方パラレルシフト	64,131	59,201	0	0
2	下方パラレルシフト	0	75	5,274	1,769
3	スティープ化	49,805	41,076		
4	フラット化	73	0		
5	短期金利上昇	5,262	8,020		
6	短期金利低下	0	103		
7	最大値	64,131	59,201	5,274	1,769
		ホ		ヘ	
		当中間期末 (2020年度中間期末)		前中間期末 (2019年度中間期末)	
8	Tier1資本の額	932,287		938,051	

〈連結〉

(単位:百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		当中間期末 (2020年度中間期末)	前中間期末 (2019年度中間期末)	当中間期末 (2020年度中間期末)	前中間期末 (2019年度中間期末)
1	上方パラレルシフト	64,131	59,201	0	0
2	下方パラレルシフト	0	75	5,274	1,769
3	スティープ化	49,805	41,076		
4	フラット化	73	0		
5	短期金利上昇	5,262	8,020		
6	短期金利低下	0	103		
7	最大値	64,131	59,201	5,274	1,769
		ホ		ヘ	
		当中間期末 (2020年度中間期末)		前中間期末 (2019年度中間期末)	
8	Tier1資本の額	942,130		946,269	

(注) 連結子会社の対象資産等は僅少であることから、項番1から7について商工中金単体の計数を掲載しています。

■ CCyB 1:カウンター・シクリカル・バッファ比率に係る国又は地域別の状況

〈連結〉

2019年度中間期

(単位:百万円)

	イ	ロ	ハ	ニ
国又は地域	各金融当局が定める比率	カウンター・シクリカル・ バッファ比率の計算に用 いた当該国又は地域に係る 信用リスク・アセットの額	カウンター・シクリカル・ バッファ比率	カウンター・シクリカル・ バッファの額
香港	2.50%	13,425		
小計		13,425		
合計		7,271,099	0.00%	—

2020年度中間期

(単位:百万円)

	イ	ロ	ハ	ニ
国又は地域	各金融当局が定める比率	カウンター・シクリカル・ バッファ比率の計算に用 いた当該国又は地域に係る 信用リスク・アセットの額	カウンター・シクリカル・ バッファ比率	カウンター・シクリカル・ バッファの額
香港	1.00%	12,061		
小計		12,061		
合計		7,599,134	0.00%	—

(注) 地理的配分の方法は、最終リスクベースでの算出によります。

## >> レバレッジ比率に関する開示事項

### > 1. 単体レバレッジ比率の構成に関する事項

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項目	2019年度中間期	2020年度中間期
<b>オン・バランス資産の額 (1)</b>				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	11,186,332	10,821,169
1a	1	貸借対照表における総資産の額	11,339,437	10,975,999
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	153,104	154,830
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額 (△)	28,679	29,857
3		オン・バランス資産の額 (イ)	11,157,652	10,791,311
<b>デリバティブ取引等に関する額 (2)</b>				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	13,303	12,494
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	94,546	85,597
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	30,128	29,265
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額		
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	6,430	3,766
8		清算会員である商工組合中央金庫が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	131,547	123,590
<b>レポ取引等に関する額 (3)</b>				
12		レポ取引等に関する資産の額	—	—
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	26	—
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	26	—
<b>オフ・バランス取引に関する額 (4)</b>				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	1,661,537	1,884,481
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	1,325,899	1,517,169
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	335,638	367,311
<b>単体レバレッジ比率 (5)</b>				
20		資本の額 (ホ) ※	938,051	932,287
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ)) (ヘ)	11,624,865	11,282,214
22		単体レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ))	8.06%	8.26%
<b>日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)</b>				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)		11,282,214
		日本銀行に対する預け金の額		1,838,405
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')		13,120,619
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ'))		7.10%

※ 危機対応準備金について、中間貸借対照表計上額から2019年6月20日定時株主総会決議に基づく減少予定額5,500百万円を控除しております。

### > 2. 前中間事業年度の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

2020年度中間期の日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率は、貸出金の増加を主因とする総エクスポージャーの額の増加により、前中間期末の単体レバレッジ比率に対し0.96%低下しております。

▼「自己資本の充実の状況等(バーゼルⅢに基づく開示)」  
▼「自己資本の充実の状況」  
▼「レバレッジ比率に関する開示事項」

### > 3. 連結レバレッジ比率の構成に関する事項

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項目	2019年度中間期	2020年度中間期
<b>オン・バランス資産の額 (1)</b>				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	11,258,334	10,889,740
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	11,411,439	11,044,570
1b	2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	—	—
1c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	—	—
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	153,104	154,830
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額 (△)	19,582	20,204
3		オン・バランス資産の額 (イ)	11,238,752	10,869,535
<b>デリバティブ取引等に関する額 (2)</b>				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	13,303	12,494
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	94,546	85,597
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	30,128	29,265
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額		
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	6,430	3,766
8		清算会員である商工組合中央金庫が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	131,547	123,590
<b>レポ取引等に関する額 (3)</b>				
12		レポ取引等に関する資産の額	—	—
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	26	—
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	26	—
<b>オフ・バランス取引に関する額 (4)</b>				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	1,638,104	1,860,657
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	1,304,808	1,495,728
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	333,295	364,929
<b>連結レバレッジ比率 (5)</b>				
20		資本の額 (ホ) ※	946,269	942,130
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ)) (ヘ)	11,703,621	11,358,056
22		連結レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ))	8.08%	8.29%
<b>日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 (6)</b>				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)		11,358,056
		日本銀行に対する預け金の額		1,838,405
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')		13,196,461
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ'))		7.13%

※ 危機対応準備金について、中間連結貸借対照表計上額から2019年6月20日定時株主総会決議に基づく減少予定額5,500百万円を控除しております。

### > 4. 前中間連結会計年度の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

2020年度中間期の日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率は、貸出金の増加を主因とする総エクスポージャーの額の増加により、前中間期末の連結レバレッジ比率に対し0.95%低下しております。

自己資本の充実の状況等(バーゼルⅢに基づく開示)
   
 ▼レバレッジ比率に関する開示事項
   
 ▼自己資本の充実の状況

## >>> 流動性に係る経営の健全性の状況

### >> 流動性カバレッジ比率に関する開示事項

#### > 1. 定性的開示事項

#### (1) 時系列における流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

流動性カバレッジ比率は、単体172.1%、連結168.8%であり、過去2年間において、安定的に推移しております。

#### (2) 流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

単体、連結ともに、流動性カバレッジ比率の最低水準を大きく上回っており、問題のない水準を維持しております。

#### (3) 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産は、主に日本国債や中央銀行への預け金等で構成されております。なお、著しい変動等はありません。

また、負債合計額の5%以上を占める円貨以外の通貨はありません。

#### (4) その他流動性カバレッジ比率に関する事項

- ・「適格オペレーショナル預金に係る特例」及び「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- ・「その他偶発事象に係る資金流出額」、「その他契約に基づく資金流出額」及び「その他契約に基づく資金流入額」において重要な項目はありません。

## 2. 定量的開示事項

### (1) 単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項目		2020年度第1四半期		2020年度第2四半期	
適格流動資産（1）					
1	適格流動資産の合計額	1,883,963		2,102,880	
資金流出額（2）		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	2,630,807	253,771	2,660,232	256,587
3	うち、安定預金の額	150,668	4,520	153,487	4,604
4	うち、準安定預金の額	2,480,138	249,251	2,506,744	251,983
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	3,009,160	1,234,006	3,301,098	1,320,541
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,860,464	1,085,310	3,156,287	1,175,730
8	うち、負債性有価証券の額	148,696	148,696	144,811	144,811
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	472,994	74,911	484,229	74,965
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	47,122	47,122	45,628	45,628
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	425,872	27,789	438,600	29,336
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	165,030	25,377	181,102	24,896
15	偶発事象に係る資金流出額	1,555,783	61,577	1,621,034	63,567
16	資金流出合計額	1,649,644		1,740,559	
資金流入額（3）		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	625,937	337,798	711,547	439,206
19	その他資金流入額	104,138	71,844	91,885	80,122
20	資金流入合計額	730,076	409,642	803,433	519,329
単体流動性カバレッジ比率（4）					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,883,963		2,102,880	
22	純資金流出額	1,240,001		1,221,229	
23	単体流動性カバレッジ比率	151.9%		172.1%	
24	平均値計算用データ数	61		61	

自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）  
 ▼流動性カバレッジ比率に関する開示事項  
 ▼流動性に係る経営の健全性の状況



## (2) 連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項目		2020年度第1四半期		2020年度第2四半期	
<b>適格流動資産 (1)</b>					
1	適格流動資産の合計額	1,883,963		2,102,880	
<b>資金流出額 (2)</b>		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	2,630,807	253,771	2,660,232	256,587
3	うち、安定預金の額	150,668	4,520	153,487	4,604
4	うち、準安定預金の額	2,480,138	249,251	2,506,744	251,983
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	3,042,219	1,269,446	3,313,518	1,335,317
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,893,523	1,120,750	3,168,714	1,190,512
8	うち、負債性有価証券の額	148,696	148,696	144,804	144,804
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	476,607	75,092	487,791	75,143
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	47,122	47,122	45,628	45,628
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	429,485	27,970	442,162	29,514
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	169,094	29,442	183,556	27,350
15	偶発事象に係る資金流出額	1,527,764	60,736	1,592,701	62,717
16	資金流出合計額	1,688,489		1,757,117	
<b>資金流入額 (3)</b>		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	617,871	329,732	703,661	431,321
19	その他資金流入額	104,136	71,842	91,883	80,120
20	資金流入合計額	722,008	401,574	795,545	511,442
<b>連結流動性カバレッジ比率 (4)</b>					
21	算入可能適格流動資産の合計額	1,883,963		2,102,880	
22	純資金流出額	1,286,914		1,245,674	
23	連結流動性カバレッジ比率	146.3%		168.8%	
24	平均値計算用データ数	61		61	

▼ 自己資本の充実の状況等（バーゼルⅢに基づく開示）  
▼ 流動性カバレッジ比率に関する開示事項

▼ 流動性に係る経営の健全性の状況